

～サイエンスチャレンジ岡山2022 優勝！！～

11月19日（土）川崎医療福祉大学において、サイエンスチャレンジ岡山2022が開催されました。県下の高校から35チームが参加し、筆記競技や実技競技が行われ、倉敷天城高校の2年生チームの「エンライトメント」が見事優勝しました。来年3月17日（金）～20日（月）、つくば国際会議場で開催される第12回科学の甲子園全国大会に出場します。1年生チームの「ブラーマグプタの会」も出場しました。残念ながら入賞はできませんでしたが、来年は今回の経験を生かし、優勝めざして頑張ってもらいたいと思います。

*チーム「エンライトメント」のメンバー

伊藤暖琉、大山達仁、木村凌、島田章弘、杉原光太郎、田中誠悠、松井擢人、吉井琳音

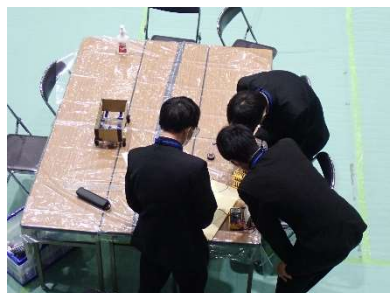
*大会の競技内容

- 筆記試験：理科、数学、情報の中から、知識を問う及び知識の活用について問う。
- 実技競技①：化学反応をエネルギーとして駆動する車「桃太郎 CAR」を制作し、時間内に“きびだんご”をより多く、より遠くに運ぶ。
- 実技競技②：生物・地学に関する問いを中心にフィールドワークを通して解答する。
- 実技競技③：A4コピー用紙とゼムクリップだけを材料に「ペーパーグライダー」と「タワー」を制作する。

以上の試験・競技において、筆記試験で第2位、実技競技②で第2位、実技競技③で第1位となり、総合で優勝となりました。全国大会でも活躍を期待しています。



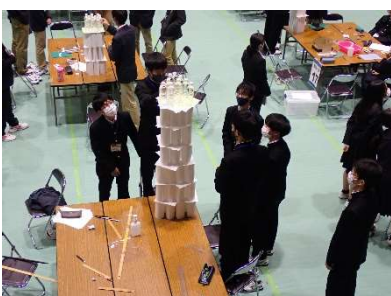
直前まで「CAR」の制作に取り組む



競技直前の微調整



いざ競技へ



タワーの上にペットボトルを10本を載せる



優勝の記念撮影



タワー、ペーパーグライダーの制作